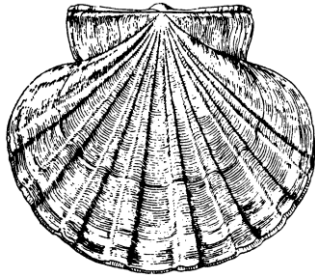


平成 24 年度ホタテガイ採苗通報(臨時号)

平成 24 年 8 月 9 日



宮城県	水産技術総合センター	TEL : 0225-24-0138
	同 気仙沼水産試験場	TEL : 0226-23-6880
	気仙沼地方振興事務所水産漁港部	TEL : 0226-22-6852
	東部地方振興事務所水産漁港部	TEL : 0225-95-7914
宮城県漁業協同組合		
同	気仙沼総合支所	
同	石巻総合支所	
同	各支所及び青年部・研究会	

- 5月下旬に投入した採苗袋は採取可能な殻長8mm以上の稚貝が6～7割になっていますので、稚貝の採取を行って下さい。
- 6月中旬以降に投入した採苗袋は付着稚貝数が少なく、殻長7mm以下の稚貝が多く見られるので、付着物や害敵生物に注意しながら稚貝の成長を待って採取を行って下さい。

稚貝採取は下記に注意してください。

- ・稚貝採取にあたっては余裕を持った計画を立てましょう。
- ・雨の日や大雨の後の稚貝採取作業は行わないようにしましょう。
- ・稚貝を採取する場合は、酸欠に注意しましょう。
- ・稚貝採取は気温の低いときに実施する様にしましょう（水温26℃以上では稚貝がへい死する恐れがあります。）。
- ・海水はなるべく水深が深い、水温の低いところから汲み上げ掛け流しにし、水槽内の水がくまなく行き渡るような稚貝の密度にしてください。
- ・稚貝は空気中に長く露出しないようにするとともに、稚貝にショックを与えないよう、作業は丁寧に短時間で済ませましょう。
- ・作業が終わり次第、直ちに水温の低い水深へ垂下してください。

《調査結果の概要》 調査日 : 7/17, 8/7～8/9

○ホタテガイ稚貝

- ・付着稚貝数は1袋あたり115～7,260個です。
- ・殻長は、6～7mm台と10～11mm台に2つのピークが見られます。
- ・稚貝は水温16～18℃で1日当たり0.2mm程度成長しますので、9月上旬には10～11mm台と14～15mm台以上になる見込みです。

○ムラサキイガイ

- ・付着稚貝数は1袋あたり120～35,500個で、殻長1～6mmのものが主体となっています。

○害敵生物

- ・調査ではヒトデ類が唐桑で3個体が確認されました。また、ウミセミ類も各地で見られますので食害に注意して下さい。

○ホタテガイ採苗通報はホームページ

(<http://www.pref.miyagi.jp/mtsc/kesuishi/>) でご覧になれます。

表1 各調査点の付着稚貝数（採苗袋当り）

調 査 点	採苗袋 の目合	垂下期間 投入-回収	垂下 深度 m	ホ タ テ ガ イ					ムサシガイ		害 敵 生 物				
				稚貝数	殻 長 組 成 (mm)					稚貝数	殻 長 範 囲 mm	ヒトデ類	その他 (コツブムシ)		
					5以下	6~7	8~9	10~11	12以上						
北部地区															
唐桑町	只 越	細	5/25~8/7	5	7,260	300	2,096	748	1,721	2,395	35,500	1~7	3 (5~10)	2	
階 上	ちがき ①	細	6/2~7/17	8	363	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	ちがき ②	細	5/28~8/8	10	1,000	30	217	275	246	232	2,280	1~8	0	35	
	ちがき ③	細	6/18 ~8/8	10	115	38	70	7	0	0	210	1~3	0	7	
大 島	大前見	粗	5/25~8/8	13	1,570	159	317	317	507	270	2,030	1~6	0	9	
本 吉	蔵 内	粗	6/14~8/9	11	357	43	112	107	86	9	120	1~2	0	4	
中部地区															
十三浜	大 指	粗	5下~8/8	11	1,820	67	236	404	472	641	80	1~5	0	10	